

ホネホネサミット 2023

入場無料
申し込み不要

大阪市立自然史博物館 ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2F)

全国のホネとホネ好き 大集合!



ブース出展コーナー

日時：10月21日(土) 22日(日) 9時30分～17時00分
会場：ネイチャーホール

北海道から沖縄県まで、日本各地(ドイツからも!)
ホネ関連の40団体・個人が勢ぞろい!
出展団体による活動紹介や標本などの展示、
ホネをテーマとした参加体験型のゲームコーナーなど

出展団体・個人

※50音順

あくあびあ芥川(高槻市立自然博物館)
板橋区立教育科学館 クワちゃんラボ
牛の博物館 標本づくり自主練習有志
うとりじま(鳥島島)(木登りヤギと浜口とり)
海のホネグミ
岡山理科大学 環境考古学研究会・富岡ゼミ
小木首チエ
荻野慎諧
香川動物ラボ
神奈川県立生命の星・地球博物館 鳥類ボランティア
木嶋健志
北の骨探求者たち
(えぞホネ部 Sapporo・北大ホネボランティア・アスミス)
京都大学地質学鉱物学教室古脊椎グループ
高知みらい科学館

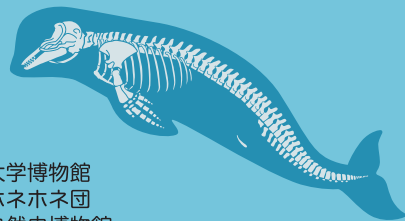
光光学園相模原高等学校 理科研究部
cocoro
佐々木蒼大
認定特定非営利活動法人
四国自然史科学研究センター
シャレコーベミュージアム
主婦と骨
素人魂〜特濃魚汁〜
STUDIO D'ARTE CORVO
駿河ほねほね団
田辺高憲
とがくしぼうけん団
豊橋市自然史博物館
とらふずく
中村玄・吉本アートファクトリー

名古屋大学博物館
なにわホネホネ団
福井市自然史博物館
脊椎動物骨格標本作製ボランティアグループ「ホネ部」
一般社団法人 富士ストラディンクネットワーク
プロジェクトとっかり
骨のある部屋
丸山啓志(千葉県立中央博物館)
マンタム
ミノル
名城大学附属高等学校自然科学部
盛口満
野生鳥獣研究所 けものら
谷戸 崇

ホネの標本がずらーり! ブース展示



写真やパネルで紹介! ポスター展示



参加費無料
申し込み不要

自然史博物館入館料が必要

招待講演会

クジラの歌を聴け!

- 海の哺乳類が教えてくれること -

講師：田島木綿子氏(国立科学博物館)



日時：10/21(土) 13時30分～15時

会場：自然史博物館本館 講堂 (YouTubeでの同時配信も行います)

海を生活の拠点としながら、我々と同じ哺乳類であり続けているのが、クジラ・イルカの鯨類、アシカ・アザラシの鳍脚類、ジュゴン・マナティの海牛類とラッコとホッキョクグマで、海棲哺乳類と総称します。彼らは、同じ海洋にいる魚類や貝類よりも我々と近い動物で、彼らを知ることは我々自身を知ることにもつながります。そんな彼らが海岸に打ち上がるストラディンクという現象が国内では年間300件発生しています。それを調査していると、我々人間が彼らや海洋環境に多大なる迷惑をかけている現状も目の当たりにします。彼らと共に歩む未来には何が必要で何が欠けているのでしょうか? その答えは我々の中にあるはずなのです。

参加費無料
申し込み不要

ホネホネ☆発表会

出展者が、骨標本作りや皮むきの技や道具などのノウハウ、骨を使った教育プログラムや活動展開を紹介します。

日時：10/22(日) 13時～15時

会場：ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)

発表者：板橋区立教育科学館 クワちゃんラボ
荻野慎諧、シャレコーベミュージアム
なにわホネホネ団、ミノル ほか

ホネホネサミットの開催にあたり下記の方々から寄付を頂きました。

※ 9月13日時点

合同会社 Ledesone、金川弘哉、藤田美英、cocoro、ときたろう、詫摩雅子 kakabbit、きのこ好きのためのキノコサロン、骨のある部屋、KARFISH、乾公正、いきもにあ実行委員会、ヤドカリの国、ユキノスケ、江川史郎、小川大雅、見藤素子(佐賀大学美術館)、渡邊淳一、日本海からやってきたさやちゃん、プ子とボコ、荻野慎諧、太齋京子、四條駿学園大学看護学部サークル POT、安岡法子、ニシザワマキコ、図鑑T、古生物くん、他匿名3名(順不同・敬称略)

ありがとうございました

イラスト:米澤里美、橋麻紀乃、小島まみ、ニシザワマキコ